

CSDプログラム研究成果発表会のお知らせ

～どなたでも参加できます。事前の申し込みは不要です。～

日時:2008年11月21日(金) 15:00～

場所:文教育学部1号館 811室

日時:2008年12月19日(金) 14:30～18:00

場所:文教育学部1号館817室

リスク情報処理心理学の構築 ー 基礎実験研究とモデリング ー

「認知科学におけるモデリングとシミュレーション」

石口 彰 (お茶の水女子大学)

「ニューラルネットワークによる離散量の抽出と

そのフォーマット間比較」

時田 みどり (お茶の水女子大学)

「意思決定のコネクショニストモデル」

具 ヒョンミン (お茶の水女子大学)

「基本モデルとそのシミュレーション」

甘 チンウェイ (お茶の水女子大学)

主催:院生参加型プロジェクト「リスク情報処理心理学の構築」

「イギリスの中近世におけるリスクと コミュニケーションの諸相」

司会:新井由紀夫(お茶の水女子大学)

コメンテーター:赤江雄一(中央大学)

安成英樹(お茶の水女子大学)

報告1

「中世シトー会のリスクコミュニケーション

ー修練者生活指導書を中心にー」

馬場幸栄(お茶の水女子大学 博士後期課程)

報告2

「15世紀イングランドにおける中央と地方のー考察」

加藤はるか(お茶の水女子大学 博士後期課程)

報告3

「都市と王権のコミュニケーション

ー15世紀ロンドンの国王入市式ー」

上野未央(お茶の水女子大学 アソシエイト・フェロー)

報告4

「メディアの公共性

ーイングランド内戦期の定期出版物からー」

小鮎史子(お茶の水女子大学 博士後期課程)

主催:院生参加型プロジェクト「歴史的 multicultural・多民族共生社会における
リスクとコミュニケーションの研究」

国立大学法人 お茶の水女子大学

特別教育研究経費事業

コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応

問合せ先:CSDプログラム事務局 csd-info@cc.ocha.ac.jp